



十西小だより

弥富市立十四山西部小学校

学校だより 第30号 令和5年12月8日



人権集会を行いました！

12月4日（月）は人権集会を行いました。12月4日から10日までの1週間は人権週間です。私たちは、誰でも皆一人の人間として、命を守られ、明るく楽しく生きる権利を、生まれたときからもっています。そんな人としての権利を考えていく期間にふさわしい集会の内容でしたので、紹介させていただきます。



まず、学年代表になった以下の子が人権標語を発表しました。

学年	標語	学年	標語
1年生	「どうしたの？」 あなたのことばに すくわれる	4年生	きこえてる？ 人の心が われる音
1年生	いうまえに あいてのきもち かんがえて	4年生	いじめはね あいてのこころ きずつける
2年生	ばれてない じつはじぶんが みているよ	5年生	いじめだめ 心にきずが ふえていく
2年生	けんかはね したらちゃんと なかなかおり	5年生	人と違う それって少しも 変じゃない
3年生	ともだちに いじわるすると わるいひと	6年生	みしらぬふり その行動で 人がきずつく
3年生	いじめはね ひとのこころを きずつける	6年生	ごめんねじゃ うまらないきず 分かってる？

その後、学年代表になった以下の子が人権にかかわる作文（1年生以外）を発表しました。

学年	作文タイトル	学年	作文タイトル
1年生	「ともだち」須永博士（群読）	4年生	福祉実践教室について
1年生	「手をつなごう」（歌）	4年生	福祉実践教室を通して
2年生	ぼくのひいばあちゃん	5年生	地域つなぐたいこの練習
2年生	わたしのじんけん	5年生	福祉への考え方
3年生	福祉実践教室で学んだこと	6年生	点字の勉強を振り返って
3年生	ガイドヘルプ体験をして	6年生	福祉について考えよう



標語や作文を真剣に聞いた人権集会後、子どもたちに感想を記入してもらったところ、「友達や家族を大切にやさしくしたい」「困っている子がいたら助けたい」「いじめを見かけたらやめるよう注意したい」と今後どうしていきたいかを考えたり、「たまに悪口を言うので、気を付けたい」のように反省をし、次につなげていく思いをもてたりできたようです。高学年になると、地域とのつながりを大切にしたい思いや世界で起きている悲慘な戦争で踏みにじられる人権について視野を広げて考えることができた子もいました。子どもたちが人権について考え、感じた心に残る人権集会となりました。

学年スピーチ

人権集会の前には朝礼があり、その後、学年スピーチを行いました。今回は7名の子どもたちがスピーチを行いました。毎回、自分が伝えたい内容をきちんと精選して臨む子どもたちの姿に感心しています。今回は、習い事の野球について、休日の出来事やいとこや友達と遊んだこと、社会見学、2学期にがんばったことなどの内容のスピーチでした。どの子も立派に話ことができました。



2年生



2年生



3年生



4年生



5年生



5年生



6年生